

■人口ビジョン

人口ビジョンは、「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、総合戦略を策定するにあたり、まち・ひと・しごと創生の実現に向けて効果的な施策を企画立案するうえで重要な基礎として位置付けるものです。

将来人口の推計については、直近の社人研（国立社会保障・人口問題研究所）推計をベースに、第2期総合戦略策定時の人口将来展望（2045年に合計特殊出生率1.8程度、2055年2.07程度かつ人口移動が均衡）で見直しを行い、2060年の人口を約23,000人と展望します。

2060年	約23,000人 (パターン3)
-------	---------------------

■策定に当たっての基本的視点

- ① 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を実現する
- ② 近隣都市や福岡市、大都市圏への人口流出に歯止めをかける
- ③ インテリア産業や農水産業などのさらなる振興を図りながら、新たな産業の育成に取り組み、雇用を創出する
- ④ 人口減少社会に対応するため、まちづくりのデジタル実装を実施する

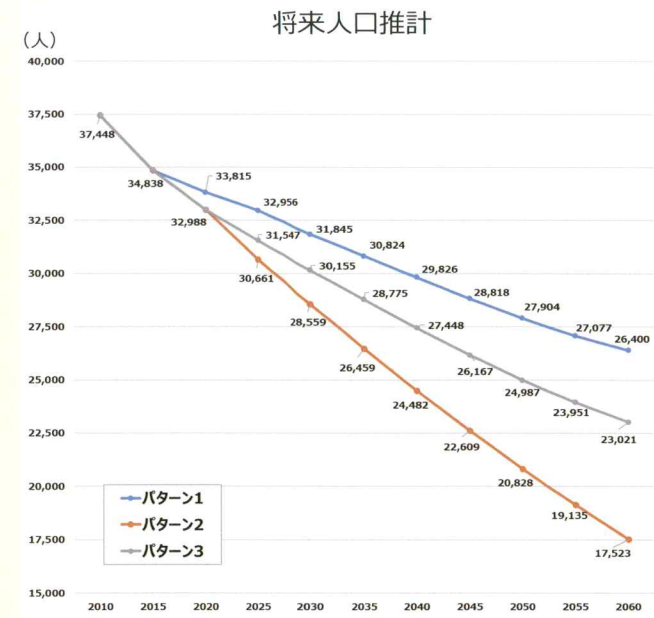
■基本目標

基本目標Ⅰ				
産業振興と安定した雇用の創出				
① インテリア産業等 ② 農水産業 ④ 大川リビルディング事業 ⑤ 雇用創出・就労支援・企業誘致 ⑥ 広域的産業・観光振興の連携強化				
成果指標	現況値		2029年度目標値	
木工製造業の生産高	2021年度	369億円	400億円	
農業産出額 (うち野菜)	2022年度	35.5億円 (24.2億円)	36.2億円 (24.7億円)	

基本目標Ⅱ				
結婚から子育てまでの切れ目ない支援				
⑦ 子育て支援 ⑧ 学校教育 ⑨ 社会教育・青少年教育 ⑩ 地域福祉				
成果指標	現況値		2029年度目標値	
子育て支援総合施設の利用者数(累計)	2023年度	99,554人	400,000人	
全国学習状況調査で自己有用感「自分にはよい所がある」と答えた割合	2023年度	小 78.0% (全国84.0%) 中 75.0% (全国80.0%)	全国平均を上回る	

基本目標Ⅲ				
大川への新しい人の流れの創出				
③ 観光振興・地域交流 ④ 大川リビルディング事業 ⑥ 広域的産業・観光振興の連携強化 ⑩ デジタル技術の活用 ⑭ 景観・まち並みの保全				
成果指標	現況値		2029年度目標値	
総人口	2023年度	31,753人	30,434人	
観光入込客数	2023年度	622,500人	800,000人	
大川市公式LINE登録者数(累計)	2023年度	4,962人	10,000人	

基本目標Ⅳ				
時代に合った地域づくりと地域間連携				
⑪ 高齢者福祉 ⑬ 健康・保健・医療 ⑮ 公共交通 ⑯ デジタル技術の活用 ⑰ 防災 ⑱ ごみの減量化 ⑲ 行財政改革 ⑳ 公共施設最適化 ㉑ 行政課題等への連携体制				
成果指標	現況値		2029年度目標値	
大川市に住み続けたいと思う市民の割合	2023年度	80.8%	80.0%	
LINEオンライン手続数	2023年度	9手続	20手続	



パターン1：第2期総合戦略策定時の人口将来展望
パターン2：社人研による直近の推計（2023年）
パターン3：パターン2をベースに、第2期総合戦略策定時の人口将来展望で推計



大川市第6次総合計画後期基本計画

（第3期大川市まち・ひと・しごと創生総合戦略）
2025-2029



大川市第6次総合計画後期基本計画について

■計画策定の趣旨

大川市第6次総合計画前期基本計画及び第2期大川市まち大川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画期間が2024度で終了することに伴い、最近の社会情勢の変化に対応し、さらにデジタル技術を活用して地方創生を加速・深化させるため、持続可能なまちづくりの指針として、第6次総合計画後期基本計画及び第3期大川市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定します。

■計画の構成

総合計画は、本市の最上位計画であり、「基本構想」「基本計画」で構成され、「総合戦略（重点施策）」と関連し、具体的な事業については「実施計画」を策定し、まちづくりに取り組みます。

■計画の期間

- 【大川市第6次総合計画】
- ・基本構想：2020年度～2029年度（10年間）
 - ・基本計画：前期 2020年度～2024年度（5年間）
後期 2025年度～2029年度（5年間）今回
 - ・実施計画：計画期間を3カ年として、各年度で見直し
【第3期大川市まち・ひと・しごと創生総合戦略】今回
・2025年度～2029年度（5年間）

➤基本構想の概要

大川市第6次総合計画の基本構想は2020～2029年の10年間を見据えた構想であるため変更せず、後期基本計画でも方針を踏襲します。

総合計画では、SDGsの視点を踏まえ、「経済・社会・環境」の3つの分野に加え、「行政経営分野」を含む4つの視点から基本目標を設定し、持続可能なまちづくりを推進します。



基本計画の施策体系

基本計画では、基本目標ごとに施策を体系的に整理し、「取り組みの方向性」や「達成する指標」などを明確に示しています。
さらに、各施策項目の中から重点施策を選定し、これを総合戦略として位置づけ、相互に連携を図りながら取組を進めていきます。



まちづくりビジョン

人

経済社会を担う人材を集め、将来を担う人材を育み、地域において人と人が支え合う社会と、目的を持って人が集まるまち

創造

産業における新たな価値や働く場の創出と地域経済の活性化により、人が集まり活力にあふれるまち

共生

みんなが個性や価値観を認め合い、共に支え合い、生きがいを感じ、誰一人取り残さな魅力的なまち

共創

市民と行政が一体となり、快適で潤いのある都市空間を創出し、人と自然に調和したまち

～ずっと大川 ずーっと大川～

本市に「暮らす人」「訪れる人」「働く人」「学ぶ人」が、これからも、住み続けたい、何度も訪れたい、働きたい、学びたいと思え、誰もが生きがいを見つけ「ずっと大川 ずーっと大川」を感じられるまちを目指しています。

基本目標

基本施策

施策項目

まち・ひと・しごと創生総合戦略

③ SDGsの理念に基づいた計画推進

基本目標

重点施策

経済

基本目標 1
～価値の「創造」と
活力にあふれるまち～

(1)産業の振興と活性化

- ① インテリア産業等
- ② 農水産業
- ③ 観光振興・地域交流
- ④ 大川リビルディング事業

(2)雇用の安定と企業誘致

⑤ 雇用創出・就労支援・企業誘致

(3)環有明海地域の連携と活性化

⑥ 広域的産業・観光振興の連携強化

社会

基本目標 2
～人を育み、共に支え合い
「共生」するまち～

(1)子育て支援・教育の充実

- ⑦ 子育て支援
- ⑧ 学校教育
- ⑨ 社会教育・青少年教育

(2)健康・保健・福祉の充実

- ⑩ 地域福祉
- ⑪ 高齢者福祉
- ⑫ 障がい者（児）福祉
- ⑬ 健康・保健・医療
- ⑭ 社会保障

(3)市民生活の充実

- ⑮ 公共交通
- ⑯ 人権・男女共同参画
- ⑰ 生涯学習・文化芸術・スポーツ
- ⑱ デジタル技術の活用
- ⑲ 国際交流

(4)安全安心なまちづくりの推進

- ⑳ 防災
- ㉑ 交通安全
- ㉒ 防犯・消費者保護

環境

基本目標 3
～人と自然に調和した
都市空間を「共創」するまち～

(1)環境保全の推進

- ㉓ 自然環境の保全
- ㉔ 景観・まち並みの保全

(2)低炭素・循環型社会の形成

- ㉕ ごみの減量化
- ㉖ ワンヘルスの推進

(3)生活環境の充実

- ㉗ 住環境
- ㉘ 道路・クリーク
- ㉙ 上下水道
- ㉚ 適正な土地利用

行政経営

基本目標 4
～持続可能なまちづくり～

(1)総合計画・総合戦略の推進

㉛ SDGsの理念に基づいた計画推進

(2)行財政運営

- ㉜ 行財政改革
- ㉝ 公共施設最適化
- ㉞ 行政課題等への連携体制

(3)市民との協働

㉟ 市民（地域団体・NPO・民間事業者等）との協働

まち・ひと・しごと創生総合戦略

基本目標 I
産業振興と安定した雇用の創出

- ① インテリア産業等
- ② 農水産業
- ④ 大川リビルディング事業
- ⑤ 雇用創出・就労支援・企業誘致
- ⑥ 広域的産業・観光振興の連携強化

基本目標 II
結婚から子育てまでの切れ目ない支援

- ⑦ 子育て支援
- ⑧ 学校教育
- ⑨ 社会教育・青少年教育
- ⑩ 地域福祉

基本目標 III
大川への新しい人の流れの創出

- ③ 観光振興・地域交流
- ④ 大川リビルディング事業
- ⑥ 広域的産業・観光振興の連携強化
- ⑱ デジタル技術の活用
- ㉔ 景観・まち並みの保全

基本目標 IV
時代に合った地域づくりと地域間連携

- ⑪ 高齢者福祉
- ⑬ 健康・保健・医療
- ⑮ 公共交通
- ⑱ デジタル技術の活用
- ㉑ 防災
- ㉕ ごみの減量化
- ㉜ 行財政改革
- ㉝ 公共施設最適化
- ㉞ 行政課題等への連携体制